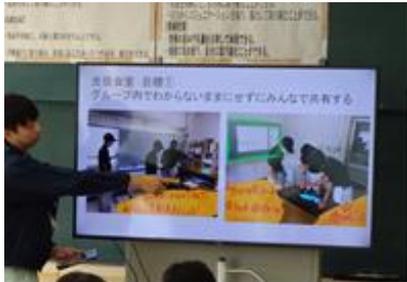


1人1台端末の活用による、日常生活の質を向上させる実践事例

学校名	倉敷琴浦高等支援学校	指導者名	T1 青木、T2 時光、T3 石原
実践場面 (教科名)	環境サービスコース	単元・題材名	校内清掃
学習目標・ ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の思いを伝え、グループの人と相談することができる。 ・相談して決まった役割を理解し、時間いっぱい清掃しようとしている。 		
対象児童生徒の 実態	知的部門 高等部 3年		
	<ul style="list-style-type: none"> ・第1学年の後期から環境サービスコースに所属し、基本的な清掃技能を高めてきた。技能レベルに幅はあるが、どの生徒も任された作業に対して責任を果たそうと努力できる。 ・一人で校内の基礎清掃に取り組むことができるが、複数人のグループで相談や協働しながら清掃を行った経験は浅い。 ・これまで Jamboard を活用した相談（清掃の打合せ）をしたり、写真アプリを使ってグループで振り返りをしたりなど、作業場面でタブレット端末を活用してきた。 		
活用の概要			
<p>【授業の流れ】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. グループリーダーは本時の清掃場所の写真2~3枚を教師から受け取り、グループでどのように清掃をするか相談する。 2. 相談した内容を作業計画書（紙）に書く。（グループの目標、必要な道具、担当、時間等） 3. 作業終了時に、机などの物を復元できるように端末で写真を確認する。 			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>			
<ol style="list-style-type: none"> 4. 各グループで振り返りを行い、自分たちで立てた目標を振り返って自己評価し、リーダーが理由をつけて発表する。 5. 教師からもグループの目標に対して、写真を提示しながらポイントを伝える。 			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>			
成果や活用の ポイント ・ 課題、改善点 等	<ul style="list-style-type: none"> ・端末を一緒に確認しながら、話し合いをする場面がよく見られた。 ・振り返りで、教師から作業のポイントを解説する際、写真を用いた方が生徒は前を向き、具体的な改善点やポイントを発言することができた。 ・写真に対して教師が写真アプリ上でメモ書きを行い、それを Google スライドに貼り付けることで、振り返り用スライド作成の時間短縮になった。（Google スライドに写真を貼って、それを編集する方が時間はかかる。）作業の指導と同時並行でスライド作成が行え、振り返りにすぐに活用できた。 ・以前、作業計画書の作成を Jamboard で行ったことがあったが、2~3人の場合は紙の方が生徒はスムーズに記入できていた。グループの人数や記入内容によって紙と ICT 端末を使い分けられるとよい。紙に書いたものでも、写真に撮ってスライドに貼ることでスムーズに共有ができる。 		